

令和4年度公益財団法人静岡県文化財団 事業計画

I 基本方針

静岡県文化財団は、県の「ふじのくに文化振興基本計画」を踏まえ、文化芸術の振興と国内外の交流を推進している。令和4年度は、「静岡県文化財団中期構想」に基づき、「はじめての劇場しずおか～文化芸術の体験～」、「アーツカウンシルしずおか～創造的な活動への支援～」、「集いをささえるグランシップ～施設の利用促進と維持管理～」を3本柱として、各分野で積極的に事業に取り組む。

なお財団は、新型コロナウイルス感染症及び特定天井対策改修工事等によるグランシップ全館休館による影響を受けた厳しい経営環境の中で、事業等の取り組みも含めて、効率的・効果的な運営を進める。また働きやすい職場づくりとして、柔軟性の高い勤務制度や新たな評価制度の導入を図る。

1 はじめての劇場しずおか～文化芸術の体験～

- ・幅広く、子どものうちから県民が文化芸術に初めて触れる場づくり「はじめての劇場しずおか」として、上質で多彩な文化芸術体験を推進する。
- ・これを実現するため、グランシップ企画事業を核として、県受託事業や財団独自事業も積極的に進め、文化芸術の体験機会の創出に総合的に取り組む。

2 アーツカウンシルしずおか～創造的な活動への支援～

- ・「アーツカウンシルしずおか」は、すべての県民をつくり手として、誰もが有する創造力が活かされる道をひらき、まちづくりや観光、福祉、教育など社会の様々な分野においてイノベーションが生まれる創造的な地域づくりに貢献する。
- ・具体的には、創造的な活動への支援事業、パイロット事業、人材育成・ネットワーク化事業等に取り組む。

3 集いをささえるグランシップ～施設の利用促進と維持管理～

- ・「集いをささえるグランシップ」として、文化芸術の創造と参加活動を支援するものとしての「学術・文化芸術活動の場づくり」とコンベンション等の誘致による「国内外との交流促進」の二つを柱として施設の利用促進を図る。
- ・利用者にとって、安全、安心で快適な施設環境づくりを進め、効率的・効果的な施設の維持管理に取り組む。

4 文化財団法人運営

- ・コロナ禍等、厳しい経営環境の中、安定した経営基盤づくりとして、収入の確保と経費の節減に一層努め、効率的・効果的な運営を図る。
- ・働きやすい職場づくりを進め、各職員のライフスタイルに合わせた柔軟性の高い勤務制度、人材育成につながる評価制度の構築に取り組む。

Ⅱ 事業概要

1 はじめての劇場しずおか～文化芸術の体験～

文化芸術の体験は、社会状況が大きく変化する中で、文化芸術の本質的価値を踏まえ、次世代を担う子どもを中心に地域、世代、障がいの有無に関わりなく、幅広く県民が文化芸術に初めて触れる場づくり「はじめての劇場しずおか」として、上質で多彩な文化芸術体験を推進する。

これを実現するため、初めて文化芸術に触れた誰もが感動できるよう事業の質を可能な限り担保しながら、グランシップ企画事業を核として、県受託事業や財団独自事業も積極的に進め、文化芸術の体験機会の創出に総合的に取り組む。

(1) 多彩な文化芸術分野での鑑賞・参加など様々な形での体験

推進に当たっては、横軸として分野（戦略目的）別に「子ども・子育て世代への支援」をはじめ、「音楽文化等の普及・振興」、「伝統芸能の継承」、「文芸・美術等の振興」の4本柱とし、縦軸として体験（事業形態）別に「上質で多彩な鑑賞」、「関心・理解・親しみを深める教育普及」、「誰もが主人公となる県民参加」の3本柱で重層的な構成する。

【戦略目標別の内訳】※カッコ内は再掲

戦略目標	事業本数	入場者数
① 子ども・子育て世代への支援	30 事業	74,060 人
② 音楽文化等の普及・振興	15 事業 (7 事業)	16,910 人 (7,580 人)
③ 伝統芸能の継承	6 事業 (13 事業)	3,800 人 (4,470 人)
④ 文芸・美術等の振興	4 事業 (3 事業)	8,580 人 (290 人)
合 計	55 事業 (23 事業)	103,350 人 (12,340 人)

【事業形態別の内訳】

方 針	事業本数	入場者数
ア 上質で多彩な鑑賞	17 事業	14,160 人
イ 関心・理解・親しみを深める教育普及	24 事業	21,690 人
ウ 誰もが主人公となる県民参加	14 事業	67,500 人
合 計	55 事業	103,350 人

※ グランシップ企画事業：54 事業、99,450 人 人材育成事業：3 事業、550 人 総計：100,000 人

(2) 体験しやすい環境づくり

様々な文化芸術体験の場をつくるだけでなく、子どもを始めとして、だれでも体験をしやすい環境づくりも積極的に進める。

① 子どものうちから、文化芸術を体験しやすくするための取り組み

ア 子ども・学生チケット

グランシップ企画事業（出前公演を含む）の子ども・学生チケット（小学生から 28 歳以下の学生）価格を原則 1,000 円とする。座席は、親子で並んで鑑賞できるなど、自由に選択できる。

イ 中高生支援

(7) 鑑賞プラン

区 分	内 容
対 象 者	・ 県内の中学生、高校生
対象事業	・ 指定したグランシップ 企画事業（主に公演で、出前公演も含む）
支 援	学校の授業や課外活動の一環として学校単位（部活動単位）鑑賞に場合 ・ チケット特別価格 800 円 ・ グランシップ（公演会場）までの交通費の全額支援 （学校から会場までの直線距離 2 ㎞以上で公共交通機関又は貸切バス等を利用）

(4) 高校生アートラリー

区 分	内 容
目 的	県内公立文化施設、静岡県高等学校文化連盟の協力を得て、県内各地の文化ホールでの高校生の芸術鑑賞機会を促進する。
対 象 者	県内の高校生
対象公演	・ 県内の文化ホールが登録した公演(例年 100 公演を超える) ・ 公演紹介冊子を 5 月に県内全高校生に配布
仕 組 み	・ 対象公演を鑑賞し、スタンプを集める(スタンプの有効期限は高校在学中)。 ・ スタンプ 3 つで希望する 1 公演のペアチケットが獲得できる。 ・ スタンプは冊子の他、LINE を利用して集める。

② 誰でも文化芸術を体験しやすくするための取り組み

ア 広告・宣伝の展開

届けたい人に届けたい情報が行き渡る、効果的な広報を行うため、チラシ、ホームページを中心とした WEB の活用など、ターゲットに合わせた媒体を併用する。

新たなグランシップファンを創り出すため、グランシップを身近に感じてもらえるよう、若年層や子育て世代へ向けて SNS 等を通じて日常的に情報を発信する。

イ 地域文化資源の掘り起こし

(7) 地域文化活動の顕彰

「ふじのくに地域文化活動賞」について、社会環境の変化に伴い、見いだされつつある文化芸術活動の新しい価値・側面に着目し、制度の見直しに取り組む。

(イ) 書籍「しずおかの文化」配布

県内の文化資源の存在や価値を再発見し、県民の共有財産として後世に伝えていくため、書籍「しずおかの文化」を県内の図書館、高校・大学等に配布する。

ウ 人材の育成

誰でも文化芸術を体験しやすくなる環境づくりを進めるため、文化芸術の魅力を県民に届ける人材、文化芸術の仕事の魅力を知る人材を育成する。

(ア) グランシップ登録アーティスト制度

対 象 者	実施期間	内 容
新規登録アーティスト 4組 11人 延べ人数 200人	4月～2月	登録アーティスト（令和3年度採用・登録期間3年間） ・プログラム研修、1年目の総括コンサートを実施

(イ) グランシップインターンシップ事業

対 象 者	実施期間	内 容
大学生 20人 延べ人数 200人	6月～9月、 11月	公演の事前準備から本番開催まで幅広い業務を体験 ・事前・事後講座等 ・グランシップ企画事業を通じた現場研修

(ウ) 公立ホール連携支援研修事業

対 象 者	実施期間等	内 容
県内公立文化施設 職員等 10人 延べ人数 150人	6月～12月、 3月 10回	具体的な制作手法や関心度の高い内容について学ぶ、 実践的なカリキュラム ・テーマ『withコロナ』を乗り越えた先にある「地域と公立ホールの在り方」

エ 県民とともに歩む仕組み

(ア) グランシップサポーター事業

グランシップの円滑な事業運営を図るため、文化振興に関心があり、文化活動に積極的な県民の自主的な参加・参画を得る。

(令和4年4月1日見込)

業務区分	内 容	登録者数(人)
広 報	ダイレクトメール発送、広報勉強会、来館者見学案内等	64
イベント	受付、もぎり、資料配布、会場案内、避難誘導等	53
撮 影	イベント・公演時の記録撮影、記録写真の整理等	8
託 児	公演時の託児サービス等	19
計	※兼務含む	144

(イ) グランシップ友の会事業

・個人会員

企画事業への来場者確保につなげるため、会員1万2千人余への催事情報の提供やチケット斡旋などを行う。また、長期間利用がない会員などの状況確認を行うなど会員の維持管理にも注力する。

・法人会員

新規会員の増加、既存会員との関係強化に向けて、法人会員特典の見直しや新たな特典を検討する。

2 アーツカウンシルしずおか～創造的な活動への支援～

「アーツカウンシルしずおか」は、すべての県民をつくり手として、誰もが有する創造力が活かされる道をひらき、まちづくりや観光、福祉、教育など社会の様々な分野においてイノベーションが生まれる創造的な地域づくりに貢献する。

(1) 創造的な活動への支援事業

社会の様々な分野の担い手による地域資源の活用や、社会課題に対応した創造的な取り組み（以下「アートプロジェクト」という。）を支援する助成制度を設け運用する。併せて、文化芸術と社会をつなぐアートマネジメントの専門的人材であるプログラム・ディレクター及びプログラム・コーディネーター（以下「専門職員」という。）が、助成事業に対する助言や他分野連携等の支援を行う。

・文化芸術による地域振興プログラム

静岡県内に拠点を置くまちづくりや観光、国際交流、福祉、教育、産業など社会の様々な分野の民間団体・グループが行う地域資源の活用や社会課題への対応を目指す創造的なプログラムを支援する。

助成の対象			助成金額 上限	助成率
事業の区分	対 象	助成対象経費		
地域クリエイティブ支援	先駆的事業を行うプログラム	報償費、制作費、委託費、会場費、運搬費、賃金・	5,000千円	助成対象経費の4分の3以内又は2分の1以内※2
地域はじまり支援	先駆的事業の実施に向けて試行的に取り組むもの	社会保険料、旅費、通信費、著作権料、広告・印刷費、消耗品費	300千円	助成算定経費※1の10分の10

※1 助成事業の実施に要する経費から補助金、負担金、その他の収入（自己資金を除く）を控除した額のうち助成対象経費に該当する経費

※2 助成率上限

	プログラムの実施者	助成率上限
①	非営利の民間団体・グループ （法人格の有無は問わない。市町の外郭団体、公立文化施設の指定管理者、学校、公益法人、市町が加わる実行委員会等は除く。）	4分の3以内
②	上記①以外の団体・グループ （法人格の有無は問わない。企業、市町の外郭団体、公立文化施設の指定管理者、学校、公益法人、市町が加わる実行委員会等）	2分の1以内

(2) パイロット事業

- ・アートプロジェクトの担い手（以下、「住民プロデューサー」という。）の発掘や、新たなアートプロジェクトの創出につなげるため、アーティストやアートディレクター等のクリエイティブ人材と地域住民や地場産業等とを結びつけるパイロット事業を企画・実施する。
- ・アートプロジェクトを文化芸術面から支えるクリエイティブ人材の移住の促進や、関係人口の増加に寄与するため、活動拠点や副業支援等のパイロット事業を企画・実施する。
- ・経済活動との連携を図り、ブランド化へ寄与するため、企業活動や社員研修へのクリエイティブ人材の参画等、パイロット事業を企画・実施する。

(3) 人材育成・ネットワーク化事業

- ・住民プロデューサーや、社会課題への対応を図る人材、様々な分野との連携を目指すアーティスト等を対象に、セミナーや研修、相談対応等を行う。
- ・相談窓口では、専門職員に加え、弁護士や税理士、中小企業診断士が随時相談に応じるとともに、幅広い見識をもつ特別相談員による相談会を開催する。
- ・アートプロジェクトの活性化を図るため、企業、大学、市町等との連携を図り、文化芸術分野に留まらない社会の様々な分野とのネットワークづくりを進める。

(4) 調査研究、県・市町・文化団体等への助言、政策提言

- ・地域の文化資源、文化活動、活動団体、アーティスト、メセナ活動、国内外の先進事例等の調査研究、データベース化等を行う。
- ・県、市町、文化団体等からの求めに応じ助言等を行うとともに、調査研究の結果等を踏まえた政策提言等につなげる。

3 集いをささえるグランシップ～施設の利用促進と維持管理

「集いをささえるグランシップ」として、施設の利用に際しては、「学術・文化芸術活動の場づくり」、「国内外との交流促進を図る活動の支援」を2つの柱に、事業を推進する。

「学術・文化芸術活動の場づくり」では、施設を利用した県民による文化芸術の創造並びに参加活動を支援するものとし、「国内外との交流促進を図る活動の支援」では、関係機関と積極的な連携を取りながらコンベンション等を誘致していく。また新しい生活様式に即した利用形態に対応する「デジタル技術等を活用した顧客サービスの向上」を図るため、県と連携して整備を進める。

また、グランシップ施設の維持管理においては、利用者に対して安全、安心で快適な施設環境を提供するため、効率的かつ効果的な施設の維持管理等を実施する。

(1) 学術・文化芸術活動の場づくり

- ・県民が学術・文化芸術を創造し、発信する場を提供することにより、心豊かな県民生活の実現に寄与するため、施設利用者の立場に立った提案やアドバイスを行い、県民の学術・文化芸術活動を側面から支援する。
- ・財団側から開催日程の提案などを行うために、予め一定日数のホール等の予約を確保するなど、文化芸術団体の催事を増加させる手法を制度化する。
- ・施設利用者相互や施設利用者と県民との交流の機会を創出し発展させるため、より多くの県民が学術・文化芸術活動に参加できる場、地域コミュニティが活性化できる場の提供を検討する。

- ・優先予約制度を活用し、県内の文化芸術団体や大学等が主催する学術・文化芸術催事を積極的に誘致するとともに、優先予約してから一定期間経過後のキャンセルに対する違約金制度の導入を検討する等の対応方法を検討する。

(2) 国内外との交流促進を図る活動の支援

- ・活力ある地域経済の実現を促進するため、静岡県文化・交流拠点としてのグランシップを活用し、国内外との交流を促す。
- ・県との協働を推進し、県有施設としての責務を果たすため、静岡県や各関係団体の主催する事業を積極的に誘致する。
- ・大規模催事の誘致及び地域経済の活性化につなげるため、静岡県や県内他施設及び各コンベンションビューローと積極的に連携して営業広報活動を行い、あわせてコンベンションの開催誘致に係る各種支援制度を紹介する。
- ・過去にグランシップで国際大会・国内大会を実施した主催者・団体やコンベンション企画運営事業者（PCO）などに対し、定期的な情報収集や営業活動を行って再利用に繋げる。
- ・催事開催支援サービス（ワンストップサービス）については、開始以来、年々利用が増加しているが、新しい生活様式に対応したサービスの実施など、提携事業者と連携して内容を検討し、制度の拡充を図る。

(3) デジタル技術等を活用した顧客サービスの向上

- ・企業による利用を促進するため、WEB 会議や講演のデジタル配信など、新しいスタイルの企業活動への対応能力を強化する。
- ・令和4年度から県が進めるグランシップ・デジタル化事業に関して、学会等によるネットワークグループ構築などの新しい生活様式に対応した需要に応えるため、県と密接に連携しながら事業実施を図る。
- ・貸館当日精算分の利用料について、キャッシュレス決済を推進する。また、利用申し込みから支払いまでネット上で完結できるよう、オンライン決済、ペーパーレス化の導入を検討する。

(4) 安全・安心・快適な施設管理

- ・県や施設管理、警備、清掃、舞台技術の委託業者と連携して適切な管理・運営を図るとともに、適宜適切に仕様の見直しの検討を継続する。また、県が策定した中期維持保全計画と連携した、計画的な設備更新の実施、故障個所の迅速な修繕に努める。
- ・電気・ガス使用を最適化し、環境負荷低減とコスト削減を実現する消費エネルギーの管理を図る。
- ・持続可能な開発目標（SDGs）への取り組みとして、省エネルギーを推進し環境に与える負荷を低減するため、エネルギー管理員の主導による効率的なエネルギー運用に取り組む。

(5) 危機管理体制

- ・防災訓練においては、自衛消防隊の役割や訓練内容の見直しを図り、より実践的な訓練を行うことで、危機管理の体制強化を実施する。
- ・新型コロナウイルス感染拡大防止対策については、国や県等関係機関の情報を積極的に収集し、適宜適正に対応する。

4 文化財団法人運営

(1) 経営の安定化

① 安定的な収入の確保

- ・利用者サービスの見直しや催事開催支援サービスの拡充等による施設利用増に取り組むとともに、各種補助金等も積極的に申請を行い、収入を拡大する。
- ・駐車場利用の促進を図るため、駐車場 24 時間営業と利用料金の上限制度を近隣駐車場の動向も注視しながら継続するとともに、駅に近い立地を生かした利用者増加につながる運営方法も検討していく。

② 効率的・効果的な運営体制の構築

- ・財団の財務状況を把握し、収支改善の取り組みを随時検討するため、毎月末に開催する執行調整会議で月次収支状況を確認するとともに、上半期終了時に中間決算を実施する。
- ・有効に施設を運営・維持するため、各委託業者からの新提案を求めるとともに、財団としても随時業務の効率的・効果的な手法を検討する。

③ 高い資質を有する人材の育成

- ・静岡県文化財団中期構想で目指す財団の使命を達成するため、長期的視野に立った人材育成を進めていく。
- ・月例職員研修を体系的に整理し、年間計画に沿って実施するものとし、実施に当たっては、個々の職員が自己プロデュースを行えるよう能力を養い、職員相互の意識共有の醸成を図る方法を研究・導入する。
- ・管理職やマネージャー等の職員を中心に、外部主催研修を活用して組織運営の知識向上の機会をつくり、職員全体が安心して意欲的に勤務できる環境づくりを行う。
- ・財団内で積極的に業務に取り組んでいる職員に対して、自ら自己研鑽の特別研修を企画し、財団が費用の支援を行う特別研修制度を継続実施する。

研 修 名	回数	内 容
月例職員研修	9 回/年	・ハラスメント研修 ・アンガーマネジメント研修 ・他部署理解と部門間連携の研修 ・職員間コミュニケーションを深めるワークショップ 等
新規採用職員研修①	1 回/年	・ビジネスマナーの基本等
新規採用職員研修②	1 回/年	・採用約半年後のフォロー研修
新任管理職研修	1 回/年	・課長等に求められる役割の理解とチームマネジメントを学ぶ

(2) 新しい社会環境での働き方

① 新たな働き方

- ・遅番体制の効率化により、時間外勤務時間の削減や個人のライフスタイルに合った働き方ができる環境づくりを進める。
- ・労働安全衛生法に基づく職員の定期健康診断の実施や人間ドック受診費用の助成、ストレスチェックの実施による職員全体の意識環境の把握に取り組む。
- ・職員数の増加に対応するため、総務課職員の衛生管理者資格の取得等を進める。

② 新たな職員評価制度の導入

- ・財団の目指す職員像や組織像を明確にした評価制度を導入し、職員への丁寧なフィードバックによって人材育成につなげる。
- ・評価の給与制度への反映を検討し、勤務への意識向上を図る。

別紙

グランシップ企画事業等一覧表

① 子ども・子育て世代への支援（30 事業、74,060 人）

ア 上質で多彩な鑑賞

	事業名	月 日	会 場	入場者数 (人)	内 容
1	グランシップ°サマーフェスティバル グランシップ°世界のこども劇場	8/4(木)～ 6(土)	中ホール他	1,400	世界で活躍する劇団による、普段観る機会の少ない舞台芸術等の子ども向けの公演
2	【出前公演】 グランシップ°世界のこども劇場	8/11(木・祝)	菊川文化会館	300	世界で活躍する劇団による、普段観る機会の少ない舞台芸術等の子ども向けの公演
3	グランシップ°サマーフェスティバル にっぽんこども劇場	能楽 8/6(土) 浪曲 11/23 (水・祝)	会議ホール 交流ホール	360	日本の伝統芸能のうち、能楽・浪曲の魅力、面白さを子どもに分かりやすく伝える公演
4	【出前公演】 にっぽんこども劇場	2/23(木・祝)	下田市民文化 会館	160	日本の伝統芸能の魅力、面白さを子どもに分かりやすく伝える公演
計	4 事業			2,220	

イ 関心・理解・親しみを深める教育普及

	事業名	月 日	会 場	入場者数 (人)	内 容
5	国立劇場歌舞伎鑑賞教室 (2 公演)	6/23(木)	中ホール	1,700	「グランシップ°伝統芸能シリーズ」の1つとして実施する、初心者向け解説付き国立劇場の出張公演
6	グランシップ°文化講座(2 回)	未定	未定	400	日本の第一人者を講師に最先端の科学技術や社会問題等をテーマとし、未来に向けた行動のきっかけづくりへとつなげることを目指す講座
7	【出前公演】 ウィーンの音楽家と高校生の 交流事業	10/12(水)～ 13(木)	浜松アクトシティ他	800	ウィーンの演奏家による県内高校生対象のクリニックと合奏 出演:ウィーン木管五重奏団 他
8	【出前公演】 中学生のためのオーケストラ (2 公演)	1/23(月)	三島市民文化 会館	2,200	県内中学生を招待し上質なオーケストラ音楽を体験してもらうクラシックコンサート 出演:管弦楽 オーケストラ・アンサンブル金沢、指揮 角田鋼亮
9	仲道郁代 エデュケーションプログラム	未定	未定	800	子どもの成長段階に沿った音楽プログラム 講師:仲道郁代 他
10	グランシップ°子どもアート体験！ 登録アーティストアウトリーチ	6 月～2 月	仁科小(西伊豆 町)他 9 校	1,000	グランシップ°登録アーティストによる 少人数向けミニコンサート 講師:グランシップ°登録アーティスト
11	グランシップ°子どもアート体験！ 人形浄瑠璃文楽出前講座	6 月	須津中(富士市), 長田西小(静岡 市)	360	文楽協会の協力による実演を交えた文楽講座 講師:人形浄瑠璃文楽座
12	グランシップ°子どもアート体験！ 宝井馬琴監修講談教室	未定	朝日小(下田市), 黒田小(富士宮 市)他1校	360	本県出身の六代目宝井馬琴監修による講談教室 講師:宝井琴星、宝井琴鶴
13	グランシップ°子どもアート体験！ 玉川奈々福の浪曲教室	未定	葵小(静岡市), 初倉小(島田市)	360	小学生向けの浪曲教室 講師:玉川奈々福、曲師
14	グランシップ°子どもアート体験！ 狂言ワークショップ°	未定	多賀小(熱海市), 鷺津小(湖西市)	360	小学生向けの狂言教室 講師:三宅右矩 他 * 伝統芸能普及°プログラムの一環
15	伝統芸能普及°プログラム ＜大学連携＞ 文楽・能楽レクチャー	未定	映像ホール他	50	大学生を対象とした文楽・能楽のワークショップ°
16	伝統芸能普及°プログラム ＜大学連携＞浪曲レクチャー	未定	未定	30	大学生を対象とした浪曲のワークショップ°

別紙

	事業名	月日	会場	入場者数 (人)	内 容
17	伝統芸能普及プログラム ＜大学連携＞講談レクチャー	未定	未定	30	大学生を対象とした講談のワークショップ
18	伝統芸能普及プログラム ＜大学連携＞歌舞伎レクチャー	未定	未定	50	大学生を対象とした歌舞伎のワークショップ
19	伝統芸能普及プログラム ＜教育普及＞歌舞伎レクチャー	未定	私立星陵中 (富士宮市)他	400	「国立劇場歌舞伎鑑賞教室」を鑑賞する学校を対象にした事前レクチャー、歌舞伎の基礎知識・本番の見どころなどを分かりやすく解説
20	詩人と語ろう！ 言葉を語ろう！	未定	4 階会議室	50	「しずおか連詩の会」に連動した詩人と交流するワークショップ 講師:野村喜和夫 他
21	グランシップ子どもアート体験！ ことばをつなげてみんなで 詩をつくろう！	未定	未定	200	「しずおか連詩の会」参加詩人による連詩の創作ワークショップ 講師:野村喜和夫 他
22	グランシップ子どもアート体験！ 貼り絵ワークショップ	6 月 又は 1 月	富士特別支援 学校	40	生徒一人一人の表現・魅力を引き出す貼り絵のワークショップ 講師:福井揚
23	【県委託事業】 子どもが文化と出会う 機会創出事業	6 月～3 月	須山小(裾野市) 他 19 校 浜北文化 センター他 2 館	3,900	静岡県内に活動拠点を置くプロオーケストラによる、多様な音楽プログラム、 実施主体:富士山静岡交響楽団、シンフォニエッタ静岡
計	19 事業			13,090	

ウ 誰もが主人公となる県民参加事業

	事業名	月日	会場	入場者数 (人)	内 容
24	グランシップこどものくに	5/2(月) ～5(木・祝)	展示ギャラリー他	20,000	手作業やからだあそび等、身体感覚を使って親子で楽しむ体験型イベント
25	グランシップトレインフェスタ	5/14(土)、 15(日)	大ホール他	33,000	鉄道模型コーナーや駅弁販売等、家族で楽しめる日本最大級の鉄道イベント
26	冬のおくりもの	11/23(水・祝)	大ホール他	3,200	クリスマスツリーの装飾や家族で楽しめるミニコンサートやワークショップ等のイベント
27	伝統芸能子どもサミット	未定	未定	250	民俗芸能に参加する子ども自身が、伝統芸能や活動の未来について考えるサミット
28	グランシップサマーフェスティバル キノ・イグルーの不思議の国の 映画館	8/11(木・祝)	大ホール	700	童話をモチーフにした装飾に囲まれた空間の中で、親子で世界各国の映画を楽しむ映画鑑賞会
29	グランシップサマーフェスティバル 不思議の国のアリス	8/27(土)～ 28(日)	交流ホール 展示ギャラリー	300	親子で作品づくりを楽しめるワークショップと、作った作品を使って参加者も加わる コンサート
30	【共催事業】 静岡県学生音楽コンクール	6 月、8 月	中ホール他	1,300	静岡県内のクラシック音楽を志す子どもを対象としたコンクール
計	6 事業			58,750	

② 音楽文化等の普及・振興（15 事業・16,910 人、再掲…7 事業・7,580 人）

ア 上質で多彩な鑑賞

	事業名	月日	会場	入場者数 (人)	内 容
1	グランシップサマーフェスティバル グランシップ世界のこども劇場 (再掲)	8/4(木)～ 6(土)	中ホール他	(1,400)	海外の劇団による、普段観る機会の少ない舞台芸術等の子ども向けの公演

別紙

	事業名	月 日	会 場	入場者数 (人)	内 容
2	【出前公演】 グランシップ®世界のこども劇場 (再掲)	8/11(木・祝)	菊川文化会館	(300)	海外の劇団による、普段観る機会の少ない舞台芸術等の子ども向けの公演
3	グランシップ®海外オーケストラシリーズ	9/11(日)	中ホール	850	海外一流オーケストラと人気と実力を兼ね備えた若手アーティストのコンサート、出演:管弦楽 ボーランド国立放送交響楽団、指揮 M.オルソップ、ピアノ 角野隼人
4	グランシップ® リサیتالシリーズ	10/1(土)	中ホール	850	第一線で活躍する実力派音楽家によるコンサート、出演:ヴァイオリン 神尾真由子、ピアノ 田村響
5	鈴木 優人指揮 ハッハ・コレキウム・ジャパン	10/29(土)	中ホール	860	世界を舞台に活動する古楽オーケストラと合唱によるコンサート、出演:管弦楽・合唱 ハッハ・コレキウム・ジャパン、指揮 鈴木優人、ソリスト 森麻季 他
6	本と音楽の素敵な出会い (再掲)	11/5(土)	中ホール	(780)	文学作品に登場する音楽シーン等の朗読に演奏を交えた文学と音楽のクロスオーバー公演、出演:朗読 檀ふみ、ソプラノ 天羽明恵、ピアノ 江口玲 他
7	グランシップ® プレミアム・クリスマス・ジャズ・ライブ	12/18(日)	中ホール	850	ジャズシーンをリードするトッププレイヤー達がクリスマスに贈る極上のジャズ・アンサンブル、出演:ブルーノート東京オールスタージャズオーケストラ、指揮 エリック・ミヤシロ
8	静岡ガス PRESENTS グランシップ®&静響 ニューイヤーコンサート	1/13(金)	中ホール	1,850	新年に相応しい内容で送るクラシックコンサート 出演:管弦楽 富士山静岡交響楽団、指揮 原田慶太桜、ヴァイオリン 大谷康子
9	【出前公演】 名曲コンサート	1/22(日)	三島市民文化会館	1,000	日本を代表する室内オーケストラによる名曲コンサート 出演:管弦楽 オーケストラ・アンサンブル金沢、指揮 角田鋼亮、チェロ 宮田大
10	FCP×BVD ジョイントライブ	3/4(土)	大ホール	1,800	日本の新しいジャズシーンを牽引する2つのバンドによる現在進行形のジャズを体感できるライブ 出演:fox capture plan、bohemianvoodoo
計	7 事業(再掲…3 事業)			8,060 (2,480)	

イ 関心・理解・親しみを深める教育普及

	事業名	月 日	会 場	入場者数 (人)	内 容
11	【出前公演】 ウィーンの音楽家と高校生の 交流事業 (再掲)	10/12(水) ～13(木)	浜松アクトシティ他	(800)	ウィーンの演奏家による県内高校生対象のクリニックと合奏 出演:ウィーン木管五重奏団 他
12	鈴木優人指揮 ハッハ・コレキウム・ジャパン 事前レクチャー	10/15(土)	リハーサル室	100	「鈴木優人指揮ハッハ・コレキウム・ジャパン」本公演をより深く理解し、楽しむための事前レクチャー 出演:鈴木優人 他
13	【出前公演】 中学生のためのオーケストラ (2 公演) (再掲)	1/23(月)	三島市民文化会館	(2,200)	県内中学生を招待し上質なオーケストラ音楽を体験してもらうクラシックコンサート、出演:管弦楽 オーケストラ・アンサンブル金沢、指揮 角田鋼亮
14	仲道郁代 エデュケーションプログラム (再掲)	未定	未定	(800)	子どもの成長段階に沿った音楽プログラム 講師:仲道郁代 他
計	1 事業(再掲…3 事業)			100 (3,800)	

ウ 誰もが主人公となる県民参加型事業

	事業名	月 日	会 場	入場者数 (人)	内 容
15	グランシップ®サマーフェスティバル グランシップ®音楽の広場	8/7(日)	大ホール	2,100	本県ゆかりのアマチュア奏者をメインとした県民参加型コンサート、出演:指揮 広上淳一、ゲスト 仲道郁代、林永哲・英哲風雲の会 他、司会 堀尾正明
16	グランシップ®サマーフェスティバル ビッグバンド・ジャズ・フェスティバル	8/14(日)	大ホール	2,000	静岡県内で活動するアマチュアビッグバンドによるジャズ・フェスティバル
17	【提携公演】 現代舞踊協会	7/9(土)	中ホール	800	芸術団体に対する発表の場の提供

別紙

	事業名	月 日	会 場	入場者数 (人)	内 容
18	【提携公演】 グランシップサマーフェスティバル JAO オーケストラフェスティバル	9/4(日)	大ホール	1,900	芸術団体に対する発表の場の提供
19	【提携公演】 熱海未来音楽祭	10/9(日)	中ホール	800	
20	【提携公演】 ザ・スイング・ハート・オーケストラ	12/4(日)	中ホール	850	
21	【提携公演】 かなりあ音楽堂	2/5(日)	交流ホール	300	
22	【共催事業】 静岡県学生音楽コンクール (再掲)	6 月、8 月	中ホール他	(1,300)	静岡県内のクラシック音楽を志す子どもを対象としたコンクール
計	7 事業(再掲…1 事業)			8,750 (1,300)	

③ 伝統芸能の継承 (6 事業・3,800 人、再掲…13 事業・4,470 人)

ア 上質で多彩な鑑賞事業

	事業名	月 日	会 場	入場者数 (人)	内 容
1	人形浄瑠璃 文楽 (2 公演)	10 月	中ホール	1,100	「グランシップ®伝統芸能シリーズ」の1つとして実施する、文楽協会による人形浄瑠璃公演 出演:人形浄瑠璃文楽座
2	グランシップサマーフェスティバル にっぽんこども劇場 (再掲)	能楽 8/6(土) 浪曲 11/23 (水・祝)	会議ホール 交流ホール	(360)	日本の伝統芸能のうち、能楽・浪曲の魅力、面白さを子どもに分かりやすく伝える公演
3	【出前公演】 にっぽんこども劇場 (再掲)	2/23(木・祝)	下田市民文化 会館	(160)	日本の伝統芸能の魅力、面白さを子どもに分かりやすく伝える公演
4	【出前公演】 グランシップ静岡能	5/29(日)	菊川文化会館	700	令和2年度に新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け中止となった能楽公演の代替公演 出演:観世流能楽師
5	グランシップ静岡能	1/21(土)	中ホール	700	「グランシップ®伝統芸能シリーズ」の1つとして実施する、本格的な能楽公演 出演:観世流能楽師
6	グランシップ寄席	3/12(日)	交流ホール	300	季節やテーマを設定した良質な話芸 出演:古今亭菊之丞、古今亭文菊
計	4 事業(再掲…2 事業)			2,800 (520)	

イ 関心・理解・親しみを深める教育普及事業

	事業名	月 日	会 場	入場者数 (人)	内 容
7	国立劇場歌舞伎鑑賞教室 (2 公演) (再掲)	6/23(木)	中ホール	(1,700)	「グランシップ®伝統芸能シリーズ」の1つとして実施する、初心者向け解説付き国立劇場の出張公演
8	伝統芸能講演会	未定	交流ホール	300	伝統芸能に興味を持った人が気負いなく伝統芸能を「知る」「触れる」ことができる入門講演会、出演:岩下尚史 他
9	グランシップサマーフェスティバル グランシップ静岡能 能楽入門公演	9/10(土)	中ホール	700	「グランシップ®伝統芸能シリーズ」の一つとして初めて能楽に触れる方や子ども・学生を対象とした入門的な公演、出演:観世流能楽師 他
10	グランシップ子どもアート体験！ 人形浄瑠璃文楽出前講座 (再掲)	6 月	須津中(富士市), 長田西小(静岡市)	(360)	文楽協会の協力による実演を交えた文楽講座 講師:人形浄瑠璃文楽座

別紙

	事業名	月 日	会 場	入場者数 (人)	内 容
11	グランシップ子どもアート体験！ 宝井馬琴監修講談教室 (再掲)	未定	朝日小(下田市) 黒田小(富士宮市)他1校	(360)	本県出身の六代目宝井馬琴監修による講談教室 講師:宝井琴星、宝井琴鶴
12	グランシップ子どもアート体験！ 玉川奈々福の浪曲教室 (再掲)	未定	葵小(静岡市)、 初倉小(島田市)	(360)	小学生向けの浪曲教室 講師:玉川奈々福、曲師
13	グランシップ子どもアート体験！ 狂言ワークショップ(2校) (再掲)	未定	多賀小(熱海市)、 鷺津小(湖西市)	(360)	* 伝統芸能普及プログラムの一環 小学生向けの狂言教室 講師:三宅右矩 他
14	伝統芸能普及プログラム ＜大学連携＞文楽レクチャー (再掲)	未定	映像ホール他	(50)	大学生を対象とした文楽・能楽のワークショップ
15	伝統芸能普及プログラム ＜大学連携＞浪曲レクチャー (再掲)	未定	未定	(30)	大学生を対象とした浪曲のワークショップ
16	伝統芸能普及プログラム ＜大学連携＞講談レクチャー (再掲)	未定	未定	(30)	大学生を対象とした講談のワークショップ
17	伝統芸能普及プログラム ＜大学連携＞ 歌舞伎レクチャー (再掲)	未定	未定	(50)	大学生を対象とした歌舞伎のワークショップ
18	伝統芸能普及プログラム ＜教育普及＞ 歌舞伎レクチャー (再掲)	未定	私立星陵中 (富士宮市) 他	(400)	「国立劇場歌舞伎鑑賞教室」を鑑賞する学校を対象にした事前レクチャー。歌舞伎の基礎知識、本番の見どころなどを分かりやすく解説
計	2事業(再掲…10事業)			1,000 (3,700)	

ウ 誰もが主人公となる県民参加事業

	事業名	月 日	会 場	入場者数 (人)	内 容
19	伝統芸能子どもサミット (再掲)	未定	未定	(250)	民俗芸能に参加する子ども自身が、伝統芸能や活動の未来について考えるサミット
計	(再掲…1事業)			(250)	

④ 文芸・美術等の振興 (4事業・8,580人、再掲…3事業・290人)

ア 上質で多彩な鑑賞

	事業名	月 日	会 場	入場者数 (人)	内 容
1	本と音楽の素敵な出会い	11/5(土)	中ホール	780	文学作品に登場する音楽シーン等の朗読に演奏を交えた文学と音楽のクロスオーバー公演、出演:朗読 檀ふみ、ソプラノ 天羽明恵、ピアノ 江口玲 他
2	しずおか連詩の会	11/6(日)	会議ホール	300	本県出身の詩人・大岡信氏が提唱した連詩の創作と発表 出演:野村喜和夫 他
計	2事業			1,080	

イ 誰もが主人公となる県民参加型事業

	事業名	月 日	会 場	入場者数 (人)	内 容
3	グランシップサマーフェスティバル 誰もが Wonderful アート	9/22(木) ～10/9(日)	展示ギャラリー	6,900	表現や個性を認め合うことを目的とした展示 奥中章人、静岡県内特別支援学校の生徒・児童の作品
4	【共催事業】 ふじのくに芸術祭春の祭典 「授賞式」「総合開会式」	2/19(日)	中ホール	600	ふじのくに芸術祭のメインイベントである春の祭典受賞式・開会式
計	2事業			7,500	

別紙

ウ 関心・理解・親しみを深める教育普及事業

	事業名	月 日	会 場	入場者数 (人)	内 容
5	詩人と語ろう！ 言葉を語ろう！ (再掲)	未定	未定	(50)	「しずおか連詩の会」に連動した詩人と交流するワークショップ 講師:野村喜和夫 他
6	グランシップ子どもアート体験！ ことばをつなげてみんなで 詩をつくろう！ (再掲)	未定	未定	(200)	「しずおか連詩の会」参加詩人による連詩の創作ワークショップ 講師:野村喜和夫
7	グランシップ子どもアート体験！ 貼り絵ワークショップ (再掲)	6 月 又は 1 月	富士特別支援 学校	(40)	生徒一人一人の表現・魅力を引き出す貼り絵のワークショップ 講師:福井揚
計	(再掲…3 事業)			(290)	